

第 16 回日本食海外普及功労者表彰受賞者講演内容

ロジャー・オルトウーニョ・フラメリック

この度は、日本食海外普及功労者表彰をいただくことになり、大変光栄に存じます。深く御礼申し上げます。私は日本語があんまり上手ではないので、この先は英語で続けさせていただきます。

30 年前に、日本語の文字に好奇心を感じまして、日本語を学ぶことにしました。日本語を勉強しながら、初めて日本料理と日本酒を試したところ、一目ぼれしました。その後 10 年間、日本食や日本酒についていろいろなことを調べたり、勉強したりしてきました。勉強すればするほど日本語が上手になると思っていたのですが、それは間違いでした。長い年月を経ても私の日本語はあまりうまくはなりません。でも、その間に私は日本食、ガストロノミーのスペシャリストになりました。

この 20 年間、私は日本食の普及に関わる多くのプロジェクトに関わってきました。例えば、ブログや美食雑誌に記事を書いたり、美食イベントのコーディネートをしたり、また、スペイン語圏十数カ国で講演をしたり、また、2,000 項目からなる日本料理の辞典も書いたりしています。国際交流基金、JETRO、日本大使館や領事館、そして、いくつかの県庁とも協力をして私が世界一と信じる料理を世界中に広めるお手伝いをしてきました。

そういうことで、そういったすべての方々に感謝申し上げます。また、領事館の牧内さんと嵯峨濃さんには在任中に在バルセロナ日本国総領事館公館長表彰と、日本食普及の親善大使への就任を推薦していただいたことに大変感謝いたします。それら評価に加えて、本日いただくこの賞で私がこれまで行ってきた活動をさらに継続していくための刺激と励みをいただいております。今一度深く御礼申し上げます。